

伊賀市社協だより

令和3年9月1日発行

No.186

9月号

あまのこおまおやまだえの



写真／上野地域センター
会費事業「見守り支援事業」

今月号の内容紹介

- おしえて☆地域の福祉「地域食堂ってなんだぐり？」
みんなで子どもを支えていける地域に～地域食堂の紹介～
- わたしたちの生活課題と地域福祉活動計画
- 伊賀市社会福祉法人連絡会 市民向けセミナー

おしえて★

その④「地域食堂ってなんだぐり？」の巻

地域のふくし



ぼく、三重県伊賀市の観光大使、いが☆グリオだぐりよ！伊賀市に住んでいる小学校3年生として、だいすきな伊賀のふくしのこと、もっと知りたいぐりっ★

今月お答えするのは
4月から青山地域センターで地域福祉コーディネーターに配属された、中川健太郎です。地域食堂についてご紹介します。



ねえ、最近地域食堂が話題になっているけど、どんなところぐり？

「地域食堂」とは、無料または低価格で食事を提供し、子どもから高齢者まで気軽に立ち寄れる、コミュニケーションや見守りができる場所のことです。孤食や孤独の予防や、高齢者の見守り、住民が交流を深めることができるので、活気のある地域づくりに一役買っているんですよ。



なるほど！地域食堂は、いいことがいっぱいあるぐりね。ちなみに、伊賀市ではどれくらいの地域食堂が活動しているぐり？

令和元年度に、社協で「地域食堂やってみた～い講座」を開催しました。講座を修了された方などを中心に、市内で活動団体が6カ所立ちあがっています（令和3年9月現在）。令和2年度は、コロナ禍での活動をオンラインで情報交換しました。今年7月に行った地域食堂研修会では、約70名の参加があるなどみなさんの関心が高まっています。



「地域食堂研修会」7月15日ゆめぼりすセンターにて



へえ！地域食堂をこれから始めたいと思う人は、どうすればいいぐり？

実際に開かれている地域食堂に見学に行くこともできますし、ボランティアで参加して、雰囲気を知ることもできるんですよ。興味がある方は、最寄りの社協にお問合せください。立ち上げや運営に関するお手伝いをさせていただきます。また、地域食堂を利用したいという方も社協にお問合せいただければご紹介させていただきます。



地域食堂って、ご飯を食べるだけじゃなくて、「一人じゃないよ」ってつながりを感じられる場所なんだぐりね。今度、ぼくも行ってみたいぐり！

～みんなで子どもを支えていける地域に～ 子ども食堂(地域食堂)

子ども食堂(地域食堂)は、全国で約5000か所あります。三重では登録団体がコロナ禍でも36か所から50か所に増えました。食事提供は無料または実費程度、運営者は地域の民生委員や学生・飲食店・寺などさまざまで、それぞれが子どもの安心できる場を作っています。食事のほかにも、子どもの心の支えになるような取り組みをしているところがあります。子どもの居場所やいろんな問題を抱える子どもの支援の橋渡し、世代間交流、地域のコミュニティづくりなど、親にも子にも大切な場で、地域の活性化にもつながっています。小学校区に1つくらいあって、みんなに理解や協力をしてもらえようになればいいですね。

また、保護者にとっても、月1回の子ども食堂が唯一ホッとできる場所であり、子育て中で自分が何を食べたかわからない位忙しく、「久しぶりに座って食べた」というお母さんもいます。「親たちに食べさせるのは甘やかしでは?」と言われることがあります。人はみんな甘えあって生きていていいのではないのでしょうか。甘えて、許される場所があってもよいのではと思います。

核家族化がすすみ、塾などで忙しい子どもたちは、大人と出会う機会が少なくなっています。家族ではないけれど、親身になってくれる年上の人との斜めの関係を作ること、信頼関係ができてきます。そこで出会う大学生や大人が良いモデルケースとなり、いろんな人と出会い、選択肢を広げていくことができます。

子どもたちにとっては、いまこの瞬間が大切。小さなことを実行し、みんなに伝えていくことが、私たちにできることです。みんなで子どもを支えていける地域になればと思っています。



NPO法人 太陽の家
理事長 対馬あさみさん
(三重県子ども食堂ネットワーク代表)

伊賀市内の「地域食堂」を一部ご紹介します♪

- ①場所
- ②開催状況
- ③対象者

東部地域住民自治協議会地域食堂「パプリカ」

- ①上野東部地区市民センター
- ②毎月第2日曜日
10:00～13:30
- ③小学生、大人(年齢制限なし)



南 徹雄さん

コロナ禍で中止期間もありましたが、食の提供や学習、世代間交流を進め、今後福祉施設にも声掛けするなどつなぐの輪を広めたいです。

ふちゅう地域食堂

- ①府中地区市民センター
- ②年4回程度(計画中)
- ③府中地区内の小学生以下の親子、高齢者



中森 弘美さん

今年3月に、バルーンアートやレクリエーションなどを企画してスタートしました。今後、毎月開催できる体制を作っていきたいです。

ひじきコミュニティカフェ

- ①比自岐地区市民センター・コミュニティセンター
- ②年2回程度
- ③比自岐地区内の住民



中西 加代子さん

カレー、サラダ、デザートを参加者と一緒に作り、世代間交流しています。ランチができるカフェの実現に向けて、コツコツと進めていきたいです。

子ども食堂わいわいがっこ

- ①おあいこ中町サテライト
- ②毎月第3日曜日
- ③上野西小学校区の子どもと家族、一人暮らし高齢者



浜崎 佐知子さん

コロナ禍で会食からテイクアウト方式に切り替え、フードパントリーも実施しました。活動を通してさまざまなことを伝承していける場を作りたいです。

ができる地域社会の実現を目指して

第4次伊賀市地域福祉活動計画（2021～2025）が完成しました

第4次伊賀市地域福祉活動計画は、わたしたちの身近な生活課題のうち、特に取り組みが必要となっている12の課題を明らかにし、実現したい社会とそのための取り組みを記載しました。

これらの課題を解決し、目標を達成するためには、ボランティアやNPO、団体や専門職等関係機関、事業所、企業など多様な主体のみなさんご協力なくしては実現することができません。

ぜひ、関心をお持ちのテーマや、専門分野のテーマについて一緒に考えてみませんか？

第4次地域福祉活動計画の内容は、今後も社協広報あいしあおうでご紹介するほか、出前講座も行いますので、お気軽にお問合せください。▶伊賀市社協 企画調整課 ☎21-5866

✓ 地域行事や地域活動を継続させていくことが困難になっている

4 地域行事・活動運営



「持続可能な地域行事や地域活動等の実現」

✓ 避難行動要支援者の把握や地域の中での見守り体制が十分でない、自力のみでは早期の通常生活復帰が困難な被災者がいる

5 災害



「避難行動要支援者の「安心・安全」と、被災者の「早期通常生活復帰」の実現」

✓ 移動手段がなく、病院や買い物に行くことができない

6 移動困難



「自分で車を運転できなくても、病院や買い物に行くことができる社会の実現」

✓ 食事や教育機会、生活必需品、愛情など、必要な環境を得ることができない子どもたちがいる

10 子どもの貧困



「全ての子どもが、食事や学習の機会、生活必需品、愛情など、育つために当たり前に必要な環境が得られる社会の実現」

✓ 高齢・障がい・貧困等で住まいを確保できない人がいる

11 住まい



「高齢・障がい・貧困等で住まいを確保できない人をなくす」

✓ 人生の最期の準備をするための「終活」ができていないことによる問題が起きている

12 終活



「本人が望む「最期までの生き方と逝き方」ができる社会の実現」

緊急時においても「その人らしい生き方」

地域福祉活動計画って？

市の地域福祉計画の方向性に基づいた、地域福祉の活動・支援の実践計画です。

●第4次伊賀市地域福祉活動計画では、以下のSDGsの目標達成に取り組みます●



▼わたしたちの身近な12の生活課題と、実現したいテーマ

☑ 社会からの孤立によって支援を受けることができない人がある

① 社会的孤立 (孤独)



「孤立・孤独のない社会の実現」

☑ 認知症を原因とした行方不明になる人が毎年いる

② 認知症



「認知症を原因とした行方不明による死亡者をゼロに」

☑ 元気に自立して過ごせる期間を長くしたいと望む人の中に、実現できていない人がある

③ 健康寿命



「伊賀市の健康寿命と平均寿命の差の減少」

☑ 外国人・障がい者・LGBT等の中には、生きづらさを抱え、悩んでいる人がある

⑦ マイノリティ



「外国人・障がい者・LGBT等のマイノリティで生きづらさを抱えている市民の減少」

☑ 新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、地域活動のしづらさや人のつながりが希薄になるなど新たな日常生活課題が発生している

⑧ 新型コロナウイルス感染症



「新型コロナウイルスによって発生した新たな日常生活課題の解決」

☑ 生活困窮から脱出することのできない人たちがいる

⑨ 生活困窮



「生活困窮から脱出することのできる機会が公平にある社会の実現」

**第2回ウェブ福祉の就職フェア
inみえ 実施!**

福祉の仕事をお探しの方を対象に、特設サイト上で三重県内福祉系法人の情報や求人情報の提供を行います。福祉施設等と面談を希望する求職者がオンライン上でつながり、質疑応答できます。※事前申込必要

【特設サイト公開予定日】

9月1日(水)

【申込期間】

9月1日(水) ~

9月27日(月) 正午締め切り

【説明会開催日】

10月3日(日) 10時~16時30分

(各法人20分)

【参加方法】

自宅パソコンからzoomアプリを使用して参加。

【参加事業所】

31法人予定

【対象】福祉の職場に就職希望、または関心のある一般の方・学生

【申込方法】

特設サイトにて受付
<https://mie-fukushijobfair.jp>



介護職員初任者研修(就職氷河期世代) 全課程通信講座受講生募集

福祉・介護職場の人材不足を改善するため、就職氷河期世代の離職者や非正規雇用等の方を対象に、受講生を募集します。

【募集期間】

8月2日(月)~10月8日(金) 必着

【研修期間】

令和3年11月1日(月)~

令和4年2月16日(水)

【応募要件】三重県に住民登録をしている就職氷河期世代(30歳~50歳)

の離職者や、福祉・介護職場以外の非正規雇用等の方。研修修了後、福祉・介護職場に就職希望の方。

【募集定員】60名

(応募者多数の場合は抽選)

【受講料】無料(テキスト代は自己負担)

【受講方法】テキスト等資料による学習とレポート課題の提出



介護職員初任者研修(通信講座) 受講生募集

福祉・介護職場の人材不足を改善するため、働いていない方を対象に通信講座の受講生を募集します。

【応募要件】三重県に住民登録をしている働いていない方で、概ね70歳未満の方。研修修了後、福祉・介護職場に就職していただける方。

【募集期間】

5月7日(金)~10月27日(水) 必着

【研修期間】

11月22日(月)~2月25日(金)

【募集定員】39名

(応募者多数の場合は抽選)

【受講料】無料(テキスト代は自己負担)

【受講方法】テキスト等学習とレポート課題提出、実技科目はスクーリング

【スクーリング会場】

三重県社会福祉会館

(津市桜橋2-131)

【各講座の申込・問い合わせ先】

三重県福祉人材センター

☎059-227-5160

■訂正とお詫び

8月号で掲載しました、社会福祉法人連絡会主催「フードパントリー」受取場所の「特別養護老人ホームさわやか園」の番地に誤りがございましたので、訂正してお詫び申し上げます。

誤 ▶ 山出字金坪1473
正 ▶ 山出字金坪2220-110

自分らしく 踏み出す一歩 15~49歳までの、働きたい悩みを抱えている人とその家族を支援しています。

就職相談 各種講座 利用無料 要予約

無料でパソコン講座

【ワード】9月13日(月)/15日(水)
時間 13:00~15:30

【エクセル】9月17日(金)/22日(水)/24日(金)
時間 13:00~16:00

ハローワーク伊賀 出張相談日
9月21日 13:00~16:00

若者の職業的自立のための総合相談窓口

☎FAX/0595-22-0039
✉ iga-saposute@npo-en.or.jp
伊賀市上野丸之内500 ハイピア伊賀3階
■開所日/月~金 9:00~17:00 (土日祝・年末年始は休み)

サポステ
いが若者サポートステーション

伊賀市社協 Facebook

伊賀市社会福祉法人連絡会

令和3年度

市民向け セミナー

最期まで、自分らしい

生き方・逝き方をするための備え

伊賀市社会福祉法人連絡会では、令和元年度に市民のみなさんを対象に、看取りの問題や法律家を迎えて元気なうちから備えをと終活をテーマにセミナーを開催しました。今回は、いろいろな場面で必要となる「保証」についてと、誰もが直面する「終活」についてをテーマに開催します。

事前申込必要
参加費無料

とき

令和3年

11月3日 水・祝

13:30~15:30

(受付 13:00~)

ところ

青山ホール

伊賀市阿保 1411-1

◆演題／「生きている間の『身元保証』 もしもに備える『終活』」

◆講師／同志社大学 社会学部 教授 永田 祐氏



■講師プロフィール

上智大学文学部社会福祉学科卒業。

慶應義塾大学政策・メディア研究科修士課程修了。

上智大学文学研究科社会学専攻博士後期課程修了。博士（社会福祉学）。日本学術振興会特別研究員、立教大学コミュニティ福祉学部助手、愛知淑徳大学医療福祉学部専任講師を経て現職。

英国ブリストル大学客員研究員（2013年3月～2014年3月）。社会福祉士として成年後見活動も行っている。介護保険などの社会福祉政策及び市町村を中心とした地域社会政策、地域福祉を専門とし、厚生労働省 成年後見制度利用促進専門家会議、地域における住民主体の課題解決力強化・相談支援体制の在り方に関する検討会、大阪府地域福祉推進審議会、大阪後見支援センター、京都市成年後見支援センター、松阪市地域福祉計画、名張市地域福祉計画、2019年4月より伊賀市社会福祉協議会保証プロジェクトの他、さまざまな委員・アドバイザー等を務める。

お願い／会場での検温、手指消毒、マスクの着用にご協力をお願いします。

申込方法 参加希望者の方は、下記までお申し込みください。（氏名、住所、連絡先をお知らせください。）

申込・問い合わせ先 伊賀市社会福祉法人連絡会事務局（伊賀市社会福祉協議会内）

☎0595-21-5866・FAX26-0002

■主催／伊賀市社会福祉法人連絡会 ■後援／三重県社会福祉協議会、伊賀市、伊賀市民生委員児童委員連合会

7 No.186 9月号

数字で見る伊賀市の福祉

令和3年6月末現在 (前月比)

伊賀市の人口	▶ 89,038人 (-129人)	※集計処理の関係で、前々月末日時点の数値となります。 ※伊賀市の人口、65歳以上の高齢者及び高齢化率、75歳以上の高齢者及び後期高齢化率には、外国人住民を含めています。 ※75歳以上の高齢者の全人口に占める割合を、後期高齢化率と表記しています。 ※介護保険認定者数は要支援・要介護認定者数です。
65歳以上の高齢者	▶ 29,654人 (-17人)	
高齢化率	▶ 33.3% (±0%)	
75歳以上の高齢者	▶ 15,449人 (-27人)	
後期高齢化率	▶ 17.4% (±0%)	
介護保険認定者数	▶ 6,210人 (+30人)	

あなたのまちの ふれあい・いきいきサロン No.172



いきいきサロン「佐那具うたおう会」
 メンバー数 / 16 ~ 20名
 開催場所 / 佐那具コミュニティセンター
 開催頻度 / 毎月第4火曜

いきいきサロン「佐那具うたおう会」は、令和2年11月コロナ禍の中「歌って認知症・介護予防」を目的に、区民誰もが自由に参加できるサロンとしてスタートしました。特に開催案内はしていませんが、口コミで広がり、月1回の開催では物足りないとの声もあります。

サロンでは、口腔ケアのための「健口ソング」を中心に、唱歌や懐かしの歌謡曲などを歌いながら歌に合わせて体を動かし、オーラルフレイル予防と介護予防を行っています。

また、昔の町の様子をみんなで回想するなど、昔話に花を咲かせながら脳の活性化につなげています。

代表者の恒岡さんは、「コロナ禍で外出の機会が減少して人と話すことも少なくなることで、口の周りの筋肉が低下する「オーラルフレイル」となる恐れがあります。感染予防対策を講じて歌うことへのリスクを軽減し、地域の皆さんと一緒に活動を続けていきたい。」と話してくれました。

我ら！ふくし レンジャー No.181



こうやま ゆきひさ
神山 幸久さん (48歳)
 ちか
知香さん
 阿保在住 ダイヤモンド神山 代表

●活動を始めたきっかけ

未来を創っていく子どもたちが住みやすいようにする…次は私たち世代の出番がやってきました。生まれ育ったこの町が大好きなのは、私が子どもの頃に大人が町を盛り上げて、一生懸命働いてくれたからだと思います。

●活動内容

長年、地元で商売をしていることもあり、自治協まちづくり推進部会や祭りの実行委員長、PTAなど、いろんな役割を頂きます。中でもPTA会長の時、子どもたちを元気づけようと毎朝校門で「ハイタッチ挨拶」を2年間続けました。わかったことは、子どもたちは元気で元気がないのは私たち大人。大人の元気と笑顔が増えれば町は元気に、子どもはより元気になると考え、感銘を受けた講師を地元青山ホールに招き、講演会を主催するようになりました。

●今後の抱負

この状況のなか下を向くのではなく、今だから、私たちだからこそできることを考えて、商売だけでなく様々な活動を通して「いつも楽しく、町を元気に！」できるように行動していきます。

編集後記

表紙は、上野地域センター会費事業「見守り支援事業」で、民生委員の協力のもと、絵手紙ゆめ倶楽部さんご提供の絵手紙を配布しました。温かい絵柄や民生委員からのあたたかな手書きのメッセージに、受け取った方々からも、大変喜ばれました。

編集・発行 伊賀市社会福祉協議会

本部	〒518-0829 平野山之下380番地5 伊賀市総合福祉会館 1階 ☎0595(21)5866 / FAX0595(26)0002
上野	〒518-0829 平野山之下380番地5 伊賀市総合福祉会館 1階 ☎0595(21)1112 / FAX0595(21)8123
地域センター	いがまち 〒519-1413 愛田 513 番地 いがまち保健福祉センター「愛の里」 ☎0595(45)1012 / FAX0595(45)1050
	島ヶ原 〒519-1711 島ヶ原 4743 番地 島ヶ原福祉センター「清流」 ☎0595(59)3132 / FAX0595(59)3145
	阿山 〒518-1313 馬場 1128 番地の1 阿山保健福祉センター ☎0595(43)1854 / FAX0595(43)1577
	大山田 〒518-1422 平田 656 番地の1 大山田福祉センター ☎0595(47)0780 / FAX0595(46)1165
	青山 〒518-0226 阿保 1988 の1番地 青山福祉センター ☎0595(52)2999 / FAX0595(52)3555

